

パ
テ
ィ
オ
池
鯉
鮒

野
外
彫
刻
プ
ロ
ム
ナ
ー
ド
展

2022

KIHARA
木原
DAIKI
大貴



1999 名古屋市生まれ
2018 名古屋芸術大学入学
2022 制作活動中

僕は普段、陶の素材が持つ『美味しそう』をテーマに制作しています。『こんな、美味しそうなのあったらいいなあ〜わあ、食べてみたいなあ〜』そんな作品を今後とも土の持つ温かみや質感を大切に作っていただけら良いと思います。



「大地への恵み」 2021年制作
W120×D45×H62 cm 陶

IMAGAWA
今川
RIE
理恵



1999 奈良県生まれ
2018 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻入学
2022 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業
愛知県立芸術大学大学院入学

作品を制作する時、「愛らしく心地の良い存在」を常に意識しています。それを表現するには柔らかくて有機的造形が得意な「陶土」という素材が一番適しています。また、焼くことで物理的に熱を持った土は、窯から出てくる瞬間に生き物が生まれたような感覚にさせてくれます。そんな素材の良さを活かし、見た人がほっとする作品を目指しました。



「ただ おおぞらを みつめている」 2022年制作
W45×D40×H60 cm 陶

MATSUOKA
松岡
MAYA
真矢



1999 愛知県一宮市生まれ
2018 名古屋芸術大学芸術学部芸術学科美術領域 入学
2019 旧加藤邸アートプロジェクト2019 展示
2021 名古屋東急ホテル「芸大生のShow Case」展示
名古屋芸術大学卒業・修了制作展優秀賞受賞
2022 名古屋芸術大学芸術学部芸術学科美術領域 卒業
名古屋芸術大学美術領域工芸コース 研究生

制作していく過程でしか見ることのできない内側の形の変化や土の状態に魅力を感じます。この作品は抽象的に形づくられる空間に入り込みたい感情をテーマに、土の優しい表情や柔らかさを意識して表現しました。



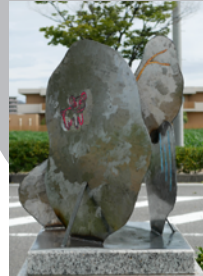
「こころがら」 2022年制作
W130×D75×H63 cm 陶

KOGA
古賀
TOSHIKI
利城



2000 福岡県生まれ
2020 名古屋造形大学美術表現領域入学

雲の形が犬に見えたり遠目の人がただの塊に見える、誰も持っていない他人とのズレを意識して制作しています。



「けしきとどうぶつ」 2022年制作
W60×D30×H90 cm 鉄

MATSUMI
松木
DAIGO
大悟



1999 大阪府箕面市生まれ
2018 愛知教育大学教育学部初等教育教員養成課程美術選修入学
2019 第49回日本彫刻会展示会 U-20日彫賞受賞
2022 愛知教育大学教育学部初等教育教員養成課程美術選修卒業
2022 岡崎市立細川小学校 勤務

数少ない好機をみがきながらも掴み取るイメージで制作しました。指の隙間から好機がこぼれ落ちてしまわぬように、百足と融合し、必死に繋ぎとめようとしています。百足の怪しく機械的な姿や、手のひらの肉感にこだわって作成しましたので、是非ご覧ください。



「腕」 2022年制作
W105×D105×H145 cm F.R.P

SUGIYAMA
杉山
HARUHI
青緋



1999 愛知県高浜市生まれ
2017 愛知教育大学中等教育教員養成課程美術専攻 入学
2022 愛知教育大学中等教育教員養成課程美術専攻 卒業
2022 愛知教育大学特別支援教育特別専攻科 在籍

私にとって大切な生き物である猫を作りました。全ての猫に苦しみが少ないように、沢山の幸福があるようにと願いを込めた作品です。高いところに乗ることが大好きな猫のために、立派な台座もあつらえました。優しい表情と丸いお腹がチャームポイントです。



「大吉」 2022年制作
W90×D90×H135 cm F.R.P

会期：2022.9.17（土）～2023.9.15（金）

主催 野外彫刻プロムナード展振興運営委員会
共催 知立ライオンズクラブ
後援 知立市文化協会、知立市教育委員会、知立市

事務局 知立市役所都市計画課都市企画係
TEL 0566-95-0129（直通）

会場 知立市文化会館パティオ池鯉鮒
知立市上重原町瀬瀬口116番地
TEL 0566-83-8100